

BMW X7 のラインアップに存在感と洗練されたスタイルをさらに際立たせた 「BMW X7 xDrive40d Black Line」を追加

M スポーツ・パッケージ・プロ、Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム、スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフ等、人気の装備を標準装備

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長: 上野金太郎）は、BMW X7 のラインアップに、存在感と洗練されたスタイルをさらに際立たせた「BMW X7 xDrive40d Black Line（エックスセブン・エックスドライブヨンマルディー・ブラック・ライン）」を追加し、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本日より販売を開始する。納車は、本年 10 月末以降を予定している。

BMW X7 xDrive40d Black Line は、洗練されたブラック・アクセントによって、フラッグシップ SAV としての存在感とスポーティネスをさらに高めると共に、M スポーツ・パッケージ・プロをベースに、22 インチ・ブラック・ホイール、独立式の 2 列目コンフォート・シート（6 名乗車）、BMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム、Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム、スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフ等の人気の装備を標準装備とし、さらに、ブラックを基調とした内外装により、BMW X7 ならではの質感と存在感を際立たせたモデルである。

BMW X7 のメーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	メーカー希望小売価格
クリーン・ディーゼル・エンジンおよび BMW 48V インテグレイテッド・ハイブリッド搭載モデル	
BMW X7 xDrive40d Excellence*	¥14,590,000
BMW X7 xDrive40d M Sport*	¥15,010,000
BMW X7 xDrive40d Black Line	¥15,995,000
高効率ガソリン・エンジン搭載 M パフォーマンス・モデル	
BMW X7 M60i xDrive*	¥18,460,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格となります。また、自動車リサイクル法に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格となります。価格は各 BMW 正規ディーラーが独自に定めておりますので、詳しくは各 BMW 正規ディーラーまで、お問い合わせください。
- 右ハンドル、8 速 AT 仕様。
- *は、以前に発表済みのモデルとなります。

BMW X7 xDrive40d Black Line の主な特徴および装備品

- ・ ボディ・カラー: ブラック・サファイア（メタリック）、ミネラル・ホワイト（メタリック）、マンハッタン（メタリック）
- ・ 2 列目コンフォート・シート（6 名乗車）
- ・ BMW 48V インテグレイテッド・ハイブリッド

- M スポーツ・パッケージ・プロ (M スポーツ・エキゾースト・システム、ブラック・ハイグロス・キャリパーの M スポーツ・ブレーキ、M シートベルト、M ハイグロス・シャドーライン・エクステンド・コンテンツ)
- BMW Individual エクステンド・レザー・メリノブラック
- BMW Individual ピアノ・フィニッシュ・ブラック・トリム
- スカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・サンルーフ
- Bowers & Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム
- 22 インチ M ライト・アロイ・ホイール V スポーク・スタイリング 755M (ジェット・ブラック)

BMW 48V インテグレイテッド・ハイブリッドについて

48V リチウム・イオン・バッテリーを搭載し、トランスミッションに電気モーターを組み込むことで、よりダイレクトにエンジンをアシストし、発進や加速時の燃料消費を抑え、さらに、スムーズな走行を両立するシステムである。また、減速時に発生するエネルギーを回収してバッテリーに充電し、その電力を利用してモーターがエンジンを補助する追加駆動力として機能する。さらに、大出力のモーターがスターターとして機能するため、エンジン再スタート時などの振動が抑えられ、快適で上質なドライブ体験に寄与する。

BMW X7 について

BMW X7 は、高級感溢れる威風堂々としたデザインと、ラグジュアリー・モデルに相応しい乗り心地、最大 7 人乗りを可能とする SAV としての高い実用性を備えたモデルとして、2019 年に誕生した。存在感溢れるボディ・サイズ、堂々たる佇まいを備えたエクステリア・デザイン、ロング・ホイールベースによる余裕があり乗員が長時間快適に過ごせるラグジュアリー感溢れる室内空間、路面状況を各ホイールのセンサーで感知し車高を自動調整する 4 輪アダプティブ・エア・サスペンションを採用する等、最高級 SAV としての要件をすべて満たしている。

また、BMW 社が初めて国土交通省からの認可を取得した、一定の条件下において、ステアリングから手を離しての走行が可能なドライバーの運転負担を軽減し安全に寄与する運転支援システム「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」、AR (拡張現実) 機能搭載の「ナビゲーション・システム」や、事前に登録した駐車操作により、ステアリング操作、ブレーキ操作を自動で行なう事が可能な「パーキング・マニユーバ・アシスト (駐車経路自動誘導)」機能を加えた「パーキング・サポート・プロフェッショナル」を新たに標準装備する等、多くの最新テクノロジーを採用している。

2022 年には、一部改良を実施し、現行の BMW X7 は、印象的な上下 2 分割のツイン・サーキュラー&ダブル・ライトに加え、暗闇で光を放ち存在感を増すアイコンック・グロー・キドニー・グリルからなる、新しい BMW ラグジュアリー・フェイスを採用し、路上での圧倒的な存在感を放っている。

BMW X モデルについて

BMW X モデルは、1999 年に BMW X5 (エックスファイブ)、2004 年に BMW X3 (エックススリー)、2008 年に BMW X6 (エックスシックス)、2010 年に BMW X1 の初代モデルが誕生している。その後、2014 年には BMW X4 (エックスフォー)、2018 年には BMW X2 (エックスツー)、2019 年には BMW X7 (エックスセブン) が誕生している。

この内、BMW X1、BMW X3、BMW X5、BMW X7 は、それまでの武骨な SUV とは明確な一線を画す、オンロード走行性能を高めたスポーツ・アクティビティ・ビークル (SAV) という革新的なコンセプトによって

新たなセグメントを確立し、BMW X2、BMW X6 は、スポーティでエレガントなクーペ・デザインと BMW X モデルの力強い存在感を兼ね備えた、スポーツ・アクティビティ・クーペ（SAC）と呼ばれるコンセプトを形成している。

さらに、2023 年には、BMW X モデル初の M 専用モデル、BMW M モデル初のプラグイン・ハイブリッド・モデルとなる BMW XM が誕生し、現在、BMW X モデルは、7 モデルで構成されている。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <https://www.bmw.co.jp>